



とねっと協議会だより VOL.10

【参加施設数】112（中核施設11、病院・診療所96、検査施設5）【参加住民数】28,134人（8月31日現在）

発行日／平成28年8月31日 発行／埼玉利根保健医療圏医療連携推進協議会事務局
電話番号／0480（63）0003 FAX／0480（63）0033 URL／<https://sites.google.com/site/tonetsince2012/>

平成28年7月25日（月）に第5期通常総会を開催しました。総会では5項目の報告とともに3つの議題について協議が行われ、全て承認されました。

●平成27年度事業報告と収支決算を議決

平成27年度の財務活動状況や普及啓発の取組などをまとめた事業報告と、協議会の運営に係る収支決算が議決されました。

【収支の状況】

事業活動収入 17,229,778円 事業活動支出 14,313,653円
投資活動支出 0円 当期収支差額 2,916,125円

●平成28年度収支補正予算を議決

平成28年度収支予算に係る補正予算について協議され、議決されました。

【補正予算の概要】

事務局費支出分（補正額：3,691千円）

- ・人件費：1,878千円
（嘱託職員から再任用に準じた職員2名分）
- ・事務所費関係：1,813千円
（償却資産：ネットワークシステムに係る連携及び参照用端末）

※各不足額については繰越金（4,334,105円）で全額対応

●地域医療ネットワークシンポジウムの開催案を決定

平成28年度の地域医療ネットワークシンポジウムを次のとおり開催することが決定されました。

【日時】平成29年2月25日（土）13時30分開演予定

【会場】蓮田市総合文化会館「ハストピア」

【内容】基調講演およびパネルディスカッション

【出演】前島 静頭 氏（南埼玉郡市医師会長）ほか

※期日は後日決定

◆◆◆ お知らせ ◆◆◆

●とねっとカードの「紐付け」をお願いします。

患者情報の登録・参照には、各医療機関で患者様のカードIDを「とねっと」に登録していただく必要があります。協議会事務局による「紐付け」作業の代行も可能です。ぜひ、ご利用ください。

●協議会事務局費負担金（平成28年度分）の納入をお願いします。

支払方法につきましては、口座振替か集金のいずれも可能ですので、ご協力をお願いします。

【負担金額】

- ・中核施設 年額 50,000円
- ・病院 年額 20,000円
- ・診療所 年額 10,000円

●診療時間外にも予約できる便利な検査予約機能（C@RNA）をご利用ください。

【予約可能施設】

- ・済生会栗橋病院 様（MRI、CT）
- ・新久喜総合病院 様（CT）
- ・加須市医療診断センター 様（MRI、CT、MMG）

●地域連携パス機能をご利用ください。

脳卒中などの患者様の逆紹介や糖尿病治療のための連携に「とねっと」の地域連携パス機能をご利用ください。

◆◆◆「とねっと」システム更新の現状 ◆◆◆

1 更新の必要性（背景）

本システムは、平成24年7月1日の本格稼働から4年が経過し、様々な課題がある中で、昨年の臨時総会で承認されました「システム評価結果報告書」に基づき、更に使い勝手の良いシステムとなるよう利便性の向上が求められています。

このような状況の中で、現行システムの保守契約は平成28年度末で終了する（ただし、1年間に限り延長可能）ことから、平成30年度からのシステム更新が必要となってきました。

2 システムの改善内容（予定）

「とねっと」の継続・発展に向け、国や県等からの財政支援により、主に次のようなシステム改善を図る予定です。

- ① IT診療報酬の加算への設備対応
 - ・通信回線と医療情報の暗号化
 - ・SS-MIX仕様からSS-MIX2仕様へ
 - ・診療情報提供書等の文書作成時にHPKI（医師の認証）の設定
- ② 診療所でのノートパソコン又はタブレット化
 - ・端末の小型化
- ③ 中核病院と病院・診療所との医療情報の双方向化
 - ・病院・診療所からも電子カルテなどにより、医療情報をアップ
- ④ 中核病院での複数の診療科目での情報共有
 - ・院内での電子カルテ等を活用した医療情報の共有
- ⑤ 在宅医療介護連携システム（MCS）との連結
 - ・MCS：埼玉県と県医師会が選定・開発等をしたシステム
- ⑥ 参加医療機関の増
 - ・中核病院は、県立小児医療センターなど、2病院の追加を見込み、13医療機関に設定
 - ・参照クリニックは、200医療機関を目標
- ⑦ 臨床検査施設の増
 - ・臨床検査集約システムなどの導入 など